

今昔物語

今回お話を伺いたのは大正15年生まれ、91歳のS様です。まず初めにご本人から聞かれた言葉は、今は亡き奥様への感謝の思いでした。「家内がすべて子供たちを親に迷惑かけずに立派に育ててくれた。それが何よりありがたい。いい相棒に出会った」

大分県豊後大野市牧口で5人兄弟の末っ子としてお生まれになられました。農業のかたわらに養蚕やたばこの栽培も営む気の優しい母と働き者の大工さんだった厳しい父に育てられ、忙しい御両親に代わって年が離れた御兄弟によく可愛がられたそうです。

幼い頃、庭に置いていた鋤を誤って踏んでしまったと今も残る痛々しい足の指の傷を見せてくれました。

19歳の時に兵隊に出て、「苦を見た。」と恐ろしい実体験をつい最近の出来事のように鮮明に教えてくださいました。

22歳で8つ上の奥様に出会い結婚。4人の子宝に恵まれました。当時では珍しい恋愛結婚だったそうです。どこに行くにも奥様と一緒に周囲からは「おしどり夫婦」と評判だったそうです。「家内は人のために尽くす人。今でも会いたい」と切ない胸の内を語って下さいました。

お仕事はお父様と同じく大工さん。当時はすべて手作業で、いちから何でも請け負っていたと話すS様。人の2倍は働いていたというほど、働き者だったようです。どこに行っても「来てくれ。来てくれ」と信頼されていたご様子は今でも変わらず明るく気の優しいS様のご人望ゆえのことだと想像できます。

玉光苑での生活は「ここはいつも“Sさん、Sさん”とみんなが入れ代わり立ち代わり話しかけてくれて、すごく良くしてくれる。まるで竜宮城に来たみたいや」と笑いながら仰ってくださいました。

最後に「人に尽くしたら必ず返ってくる。大自然に身を任せて生きていけばいいんや」とのありがたいお言葉をいただきました。S様から教わることはまだまだたくさんありそうです。



◎よもぎには酵素やクロロフィル、ビタミンにミネラル、食物繊維などが豊富に含まれています。これらの栄養素の総合的な働きによって、血液中にある老廃物を便と一緒に体外へ排出してくれます。

◎よもぎには豊富な食物繊維が含まれているため、腸内環境の正常化に役立ちます。便秘 解消などに効果的です。食物繊維よりも小さなサイズのクロロフィルの作用でデトックス効果にも期待が持てます。



YURIKO'S キッチン 第5回

白玉粉とお豆腐で作るふんわりとした白玉団子の作り方をご紹介します。

よもぎ白玉団子(4人分…団子25個分)

【材料】

- ・白玉粉 110g
- ・絹ごし豆腐 140g
- ・あんこ 80g
- ・よもぎ 適量



【作り方】

- ①白玉粉とよもぎをすりつぶしたものを絹ごし豆腐をまぜ合わせ、水を加えながら耳たぶの固さ程度に調整する
- ②団子を同じ大きさにきれいに丸める(1個10g)
- ③丸めた団子を茹で、冷水に取り器に盛り付ける
- ④串に刺して、あんこを飾れば出来上がり

栄養成分表(1人分6個当たり)

エネルギー	157kcal		
タンパク質	6.0g	炭水化物	28.0g
脂質	1.9g	カルシウム	48g
食物繊維	1.6g		

出来上がり☆

藤タウンにて
作ってみました!!簡単に
美味かったで〜♪霊山会
広報誌

玉光苑新聞



発行：特別養護法人ホーム 所在地：大分市大字459番地 電話：541-0344 FAX：542-0942
ホームページ：http://www.gyokkouen.com/

VOL. 14春号

春のお出かけ

お花見

毎年恒例のお花見に今年も行ってきました。

従来型タウンでは、今年は職員が協力し合い、数日間に分け、入居者様がほぼ全員参加することが出来ました。また今年は開花宣言が例年より早く連日晴天で、まさにお花見日和。気持ちの良い天候の中、入居者様の生き生きとした笑顔がとても印象的でした。お弁当を持参し、今年は希望者にはビールも飲んでいただきました。青空の下、のびのびと身体を動かしたり、野原に寝転んでみたり・・・皆様それぞれ思い思いにご満悦のご様子でした。

また別の日には、西寒田神社へ藤の花を見に行きました。ちょうど見頃だったようで、「また行きたい!」とのリクエストに応えて2回目にも出かけた方もいらっしゃいました。



新年度の挨拶

風薫る5月となりました。山の木々も日一日と緑を増してきたように感じ、色鮮やかにきれいな花が咲き乱れている季節の到来と共に新年度が始まりました。

特別養護老人ホーム玉光苑も昭和48年1月の開設以来、地域の皆様方のご支援を頂きながら、この植田の地に根ざしてることが出来ました。これはもとより地域の皆様方のご理解とご協力の証だと思っています。

さて、平成30年度は介護保険法改定に伴い、特別養護老人ホームの在り方が益々問われ、ライフスタイルの多様化に伴い福祉ニーズが今後増加してくるものと思われます。当施設も法人理念の「ご利用者本位」を今まで以上に明確化させ、利用者様のニーズに対応すべき介護サービスの充実を行い、更なる発展を約束し、地域社会へのさらなる貢献ができるものと思います。今後も今まで同様、変わらぬご支援をよろしくお願い致します。

特別養護老人ホーム
施設長 鳥居 悟